



ふじみ自然塾 だより

2014.7.14

第11-2号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座(合同講座) 関野農園見学会

雨のため1日順延、当日早朝も土砂降りの雨で開催が危ぶまれたが、6月29日13:30~15:30に特別研修コースと合同で、関野農園の見学会を実施した。

果菜類の畑では、キュウリ・ナス・トマト・オクラなどを見学した。今年は梅雨入りしてから雨が多く日照不足のため、野菜類の成長が遅れているとのこと。時期にしては全般的に株が小さいように感じた。しかし、自家採種用に選抜したキュウリやナスは、ホレボレするような姿・色・つやで、さすがと思った。

この後、別の畑へ移動する。北の方から雨雲が迫ってくる。大急ぎでジャガ芋・長ねぎ・南瓜・マクワウリ・鷹の爪などの栽培状況を見学した。

雨雲が迫り気も急いたが、自宅敷地内にある自家採種場も見学させていただいた。

2. 第4回講座 座学

7月5日は、この日も雨で、当初計画では農業実習「果菜類の収穫」だったが、9:10~11:40に難波田城公園内の金子家で果菜類の栽培方法に関する勉強会を行った。

先ずナスの剪定に始まり、キュウリのネット栽培と支柱栽培、トマトの手入れ方法など、更に、Q&Aで渋谷先生からレクチャーいただいた。

休憩時には、スタッフが朝穫りのキュウリを持参、相模半白・上高地・バテシラズ・3品種の味比べを行い、残ったキュウリはお土産に分配いただいた。

農業実習はできなかったが、無肥料自然栽培の実際について、たっぷり話を聴くことができ、また、キュウリの試食もでき、皆、満足そうだった。

3. 第5回講座(合同講座) 大豆の種まきほか

7月11日夕方に強雨、このため12日に耕耘が困難。1日順延して7月13日15:30~17:30に実習農場で、キュウリの収穫と大豆&ニンジンの種まきを行った。

先ず、キュウリの初収穫。自分で種まき・育苗~定植したキュウリの成長状況を確認後、今年初めてのキュウリを収穫した。

その後、クワ・スコップとレーキで畝作りして、大豆の種まきを行った。種まき後は、発芽時に鳥に食べられぬように、防鳥ネットを掛け、足りない所は草を被せた。

この後、収穫祭に使うニンジンの種まきを行った。種まき後は、乾燥防止用に稲ワラを掛けた。



写真①；見学会風景

車を停めておいた関沢集会所に戻って、ほどなく土砂降りの雨。自転車やバイクで来た参加者は、16:10頃まで雨宿りを余儀なくされた。



写真②；キュウリ3品種の味比べ



写真③；大豆用の畝作り